

平成 23 年度 環境活動レポート

株式会社 サンアール

1. 会社概要

- ア). 会社名 株式会社 サンアール
- イ). 所在地 北海道函館市滝沢町 98 番地
- ウ). 代表者 代表取締役 時田 茂
- エ). 事業内容 産業廃棄物の中間処理
- カ). 登録の範囲 北海道函館市滝沢町 98 番地
- キ). 事業の範囲

破碎(木くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、紙くず)
 選別(木くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、紙くず、繊維くず、
 金属くず、廃プラスチック類、ゴムくず、がれき類)
 RDF の製造(木くず、廃プラスチック類、紙くず、繊維くず、ゴムくず)
 圧縮(廃プラスチック類)
 減容(廃プラスチック類)

ク). 環境保全関係の担当者連絡先

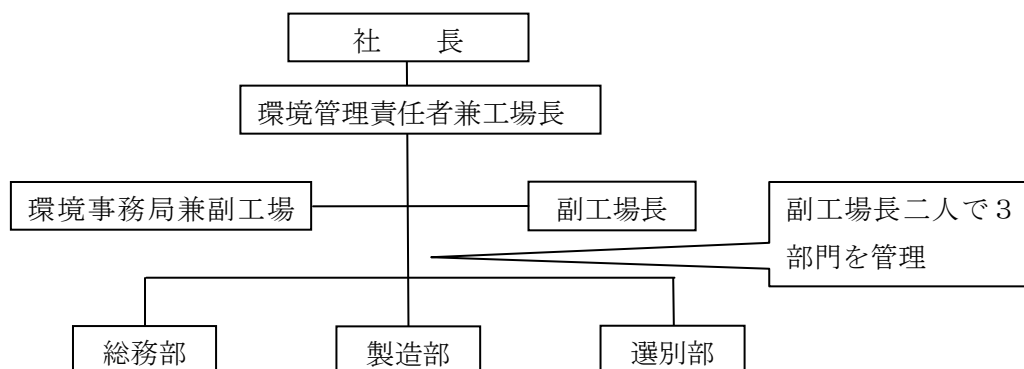
担当者 副工場長 時田 真一
 Tel 0138-33-1505
 Fax 0138-33-1507
 ホームページ http://www16.ocn.ne.jp/~rrr_3r/
 E-mail rrr_3r@vanilla.ocn.ne.jp

ケ). 事業の規模

活動規模	単位	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
処 理 量	t	16,904	17,557	14,684	16,013
売 上 高	百万円	315百万円	318百万円	306百万	302 百万
従 業 員	人	35 人	35 人	35 人	42 人
床 面 積	m ²	13,300 m ²	13,300 m ²	13,300 m ²	13,300 m ²

コ). 実施体制

組織図



環境方針

株式会社サンアールは、産業廃棄物を中間処理するにあたって、次に示す誓約をすることによって、環境負荷の低減、そして循環社会の構築に向けて、環境への取組を実施します。

1. 地球環境保護への取組を、当社経営課題のうちの一つとして位置づけます。
2. 中間処理業務における最終処分廃棄物を減らし、リサイクル率の向上を目指します。
3. 当社業務における廃棄物を抑制します。
4. 当社事業活動に伴う法規制の遵守を徹底します。
5. 当社事業活動に伴う環境負荷の低減を目指します。
 - (ア) 電気使用量の削減
 - (イ) 水使用量の削減
 - (ウ) 燃料使用量の削減
 - (エ) 紙使用量の削減
 - (オ) グリーン購入の推進
6. 上記環境方針に沿った活動を行う為、月例会議等で全従業員に周知徹底し、全従業員で取り組んでいきます。

平成 18年4月1日

株式会社 サンアール

代表取締役 時田 茂 印

2. 主要な環境活動計画の内容

(1) 選別工程で使用する燃料の削減

- ・選別工程の見直しをする。
- ・重機の使い方の見直しをする。
- ・重機車両等の無駄なアイドリングを禁止する。
- ・急発進、急加速、空ふかしを禁止する。
- ・使用量を3ヶ月に1度確認し、見直しする。

(2) 中間処理工程で排出する最終処分量の削減

- ・中間処理工程の選別精度は保たれているか。
- ・中間処理工程の見直しする。
- ・排出量を3ヶ月に1度、確認する。

(3) 工場内で使用する電気使用量の削減

- ・お昼や休憩時間の消灯、設備の電源を消す。
- ・30分以上作業がない場合は設備の電源を消す。
- ・破碎工程の作業集約化で短時間化を図る。
- ・選別ライン工程の作業の効率化をする
- ・破碎機等の機械類の空運転を防止する。
- ・無駄のない作業スケジュールの作成をする。
- ・デマンドコンローラの導入による、工場全体の電気使用量の把握をする。

(4) 製造工程で使用する燃料の削減

- ・お昼や休憩時間など、無駄のないように稼働させる。
- ・作業効率が落ちないように工夫する。

(5) 事務所で使用する用紙の使用量の削減

- ・裏紙などを再利用する。
- ・ミスコピー・ミスプリントなどをなくす。

(6) 工場内の上水の使用量の削減

- ・重機等の洗車は必要最低減にする。
- ・走行型粉塵集塵機の導入により、散水作業を削減する。
- ・粉塵防止の散水作業は効率よく行う。

(7) グリーン購入の推進

- ・事務用品を購入する場合、なるべくグリーン対象製品を購入するようにする

3. 環境目標と実績

	単位	平成22年度 (実績)	平成25年度 (中長期目標)	平成23年度 (目標)	平成23年度 (実績)	評価
① 選別工程で使用する燃料使用率	L/t	4.93	4.43 (10%効率化)	4.78 (5%効率化)	5.01 (1.6%悪化)	×
② 中間処理工程で排出する残差率	%	31.9	29.35 (8%削減)	31 (5%削減)	30.25 (5.2%削減)	◎
③ 工場内で使用する電気消費量の削減	Kwh	1,237,296	1,113,566 (10%削減)	1,175,431 (5%削減)	1,166,328 (5.8%削減)	◎
④ 製造工程の製造率	L/t	0.37	0.40 (10%効率化)	0.39 (5%効率化)	0.35 (5.5%悪化)	×
⑤ 事務所で使用される用紙の削減	枚	35,000	29,750 (15%削減)	33,250 (10%削減)	46,000 (31%悪化)	×
⑥ 全部門で使用される上水の削減	L	647	582 (10%削減)	614 (5%削減)	642 (0.8%削減)	○
⑦ グリーン購入の推進	%		継続的な推進	30%	42%	◎

4. 代表者による全体評価と見直しの結果

① 選別工程で使用する燃料の削減

昨年度のデータから目標値を廃棄物の総搬入量と重機の燃料の合計使用量（燃料効率）を目標値に設定した結果、1.6%悪化という結果となった。

これは、冬期間の積雪量が多く、例年より除雪時間が長くなった為だと考えられる

次年度は、今年度のデータから3%の効率化を目指す。

② 中間処理工程で排出する最終処分量の削減

昨年度のデータから目標値を、廃棄物搬入量と最終処分量からの残渣率を設定した結果、5.2%の削減に成功した。

次年度は、今年度のデータから3%の効率化を目指す。

③ 工場内で使用する電気使用量の削減

昨年度のデータから10%削減を目標に実施した結果、5.2%の削減に成功した。

使用施設のメインであるRPFラインの故障率が高い為、次年度の目標設定はせずに、データ採取の年にします

④ 製造工程で使用する燃料の削減

昨年度のデータから5%効率化を目標に実施した結果、4.5%悪化してしまった。

要因としては、オペータが入れ替わり、あまり効率よく投入できなかった為である。今後は人材育成をはかり、効率の良い稼働を目指す。

次年度の目標は今年度のデータから3%の効率化を目指す。

⑤ 事務所で使用する用紙の削減

昨年度のデータから10%の削減を目標に実施した結果31%悪化しました。

要因としては、年度末の段階での誤発注や使用毎の記録ミスなどがあげられるが、仕事量により大きく変動してしまう事がここ数年の計測で判明したため、次年度からは環境目標からははずします。

⑥ 全部門で使用する水量の削減

昨年度のデータから5%削減を目標に実施した結果、0.8%の削減に成功した。

次年度の目標は今年度のデータから3%の削減を目指す

⑦ グリーン購入の推進

昨年度のデータから目標を30%以上に設定して実施した結果42%となりました。

次年度もグリーン購入を30%以上となるように推進していきます。

5. 環境関連法規への違反、起訴等の有無

当処分場に適用される環境関連法規等への違反はありません。

なお、関係当局より違反等の指摘は、過去3年間1件もありません。

6. 優良性評価制度の情報公開について

会員番号	567		
氏名又は名称	株式会社サンアール	代表者名(法人)	代表取締役 時田 茂
住所	〒041-0842 函館市滝沢町98番地		
電話番号	0138-33-1505	FAX番号	0138-33-1507
URL	http://www16.ocn.ne.jp/~rrr_3r/	E-mail	rrr_3r@vanilla.ocn.ne.jp
設立及び営業 開始年月日	設立：平成12年11月07日 産業廃棄物処理業：平成16年04月05日		

資本金/出資金	3,000万円		
会社履歴	平成12年11月07日 函館市に株式会社サンアール設立 平成16年04月05日 産業廃棄物処分業許可取得 平成16年04月05日 処分施設オープン 平成17年07月 資本金3,000万円に増資 平成17年12月 施設増設工事着工 平成18年05月29日 新工場稼動		
役員の氏名 及び就任年月日	代表取締役 時田 茂 (平成12年11月07日就任) 取締役 時田 まゆみ (平成16年06月30日就任) 取締役 時田 美和子 (平成16年06月30日就任) 取締役 渡辺 宗尊 (平成19年04月10日就任) 監査役 水上 正則 (平成13年06月18日就任)		

組織図			
職務分掌 及び 人員配置	<p>ア 事務所 (管理者、工場長、事務社員 2名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財務、営業、契約等事務全般 <p>イ 工場 (管理者、副工場長2名、社員5名、アルバイト従業員 (20名~30名))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選別、破碎、圧縮、減容、RDFの製造業務 		

資格の取得状況	
産業廃棄物の処理その他環境保全技術に関する資格取得状況	・ 破砕リサイクル施設技術管理士・・・2名
講習会の受講状況	●産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会処分課程（更新） 実施者：（財）日本産業廃棄物処理振興センター 修了日：平成19年10月19日 修了者：役員1名（修了証番号607130046）
産業廃棄物関係講習会の受講状況	

財務諸表 *別途資料 【PDF】参照	貸借対照表	共通様式	
		自社様式	
	損益計算書	共通様式	
		自社様式	

料金	別途資料のとおり。	
地域緩和	事業所公開の有無	有
	公開の頻度	随時
ISO 及びエコアクション 21 等認証取得状況	エコアクション21取得済み（認証・登録日 2009年12月2日）	

事業計画の概要	

業の種類	許可区域 (積保の有無)	許可番号	取得年月日	有効期限	許可品目及び処理方法
収集運搬	産業廃棄物	北海道()			
	北海道 (旧小樽市)()				
	札幌市()				

	特別管理産業 廃棄物	函館市()				
		旭川市()				
		北海道()				
		北海道 (旧小樽 市)()				
		札幌市()				
		函館市()				
		旭川市()				
中間 処理	産業廃棄物	北海道				
		北海道 (旧小樽 市)				
		札幌市				
		函館市	05220110410	2009-04-05	2014-04-04	破碎(廃プラスチック類,紙くず,木くず,ゴムくず,ガラスく ず・コンクリートくず及び陶磁器くず) 選別(廃プラスチック類,紙くず,木くず,繊維くず,ゴムくず, 金属くず,ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず,が れき類) 圧縮(廃プラスチック類) 減容(廃プラスチック類) RDF の製造(廃プラスチック類,紙くず,木くず,繊維くず,ゴ ムくず)
		旭川市				

(2) 処分業

中間処理施設の種類の	① 砕施設
取扱品目	木くず
設置年月日	平成16年3月19日
設置場所	函館市滝沢町98番2の一部 他

処理能力/稼動時間	32t/日(8時間)
処理方式	破碎
構造・設備の概要	破碎機、磁選機
環境保全対策等	集じん機設置、防音壁、2次破碎機室内設置

中間処理施設の種類	② 砕施設
取扱品目	廃石膏ボード
設置年月日	平成16年3月19日
設置場所	函館市滝沢町98番2の一部 他
処理能力/稼動時間	68.16t/日(12時間)
処理方式	破碎(石膏・紙の分離)
構造・設備の概要	一次破碎機、二次破碎機、磁選機
環境保全対策等	防音壁、集じん機、室内設置

中間処理施設の種類	③ 別施設
取扱品目	廃プラスチック類
設置年月日	平成16年3月19日
設置場所	函館市滝沢町98番2の一部
処理能力/稼動時間	192t/日
処理方式	コンベア手選別
構造・設備の概要	選別シュート
環境保全対策等	選別ライン室内

中間処理施設の種類	④ 破碎・選別施設
取扱品目	木くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、紙くず、金属くず、廃プラスチック類、ゴムくず、がれき類(混合)
設置年月日	平成18年2月18日
設置場所	函館市滝沢町98番2の一部
処理能力/稼動時間	540t/日(12時間)
処理方式	機械選別及び手選別

構造・設備の概要	振動ふるい機2機、磁選機2機、選別ライン、投入クレーン
環境保全対策等	工場内換気装置・防音壁

中間処理施設の種類の種類	④ 縮施設
取扱品目	廃プラスチック類
設置年月日	平成18年4月27日
設置場所	函館市滝沢町98番2の一部
処理能力/稼働時間	16.84t/日(12時間)
処理方式	軟質系廃プラスチックの圧縮成型機
構造・設備の概要	圧縮プレス機(キューブ状に圧縮)
環境保全対策等	室内換気装置

中間処理施設の種類の種類	⑤ 容施設
取扱品目	廃プラスチック類(発泡スチロール等)
設置年月日	平成18年4月27日
設置場所	函館市滝沢町98番2の一部
処理能力/稼働時間	2.4t/日(12時間)
処理方式	スチームによる溶融減容
構造・設備の概要	破砕機、溶融減容機
環境保全対策等	脱臭、脱煙、脱タール、室内設置、防音壁

中間処理施設の種類の種類	⑥ 砕施設
取扱品目	木くず、廃プラスチック類、紙くず、繊維くず、ゴムくず
設置年月日	平成18年4月27日
設置場所	函館市滝沢町98番2の一部
処理能力/稼働時間	木くず・紙くず 52.896t/日(12時間)、廃プラスチック類・ゴムくず 26.496t/日(12時間)、繊維くず 39.696t/日(12時間)
処理方式	破砕(FPF、RDF製造ライン)
構造・設備の概要	一軸破砕、磁選機2機、投入ホッパークレーン
環境保全対策等	室内防音壁

中間処理施設の種類	⑦ DF施設
取扱品目	木くず、廃プラスチック類、紙くず、繊維くず、ゴムくず
設置年月日	平成18年4月27日
設置場所	函館市滝沢町98番2の一部
処理能力/稼動時間	木くず・紙くず 59.1t/日(12時間)、廃プラスチック類・ゴムくず 53.496t/日(12時間)、繊維くず 44.304t/日(12時間)
処理方式	減容成型機
構造・設備の概要	RDF固形燃料の製造、ライン スクリューコンベア
環境保全対策等	室内防音壁

保管場所 の状況	保管場所名	設置場所	面積	保管上限量	保管品目

事業場の処理工程図	
最終処分までの処理行程	
処理施設の維持管理に関する記録	

処理の実績	【平成23年6月29日更新】												
受入実績（平成22年4月から平成23年3月）（単位：t）													
廃棄物種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
木くず	535	557	601	488	331	543	475	364	381	158	308	625	
混合	625	579	603	565	494	541	573	542	589	266	365	495	
石膏ボード	115	130	121	81	99	89	88	68	67	51	71	99	
廃プラスチック類	206	183	207	201	154	156	165	185	188	110	151	222	
紙くず	15	3	9	8	14	13	14	7	12	6	6	7	
処分方法ごとの処理実績（平成22年4月から平成23年3月）（単位：t）													
廃棄物種類	処分方法	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

木くず・石膏ボード	破碎	724	766	763	673	583	630	638	554	568	271	420	643
混合、廃プラスチック類	選別	957	758	805	761	645	695	734	725	774	380	512	713
木くず、廃プラスチック類、紙くず、繊維くず、ゴムくず	RDFの製造	254	269	304	246	253	211	221	172	313	138	144	282
廃プラスチック類	減容	0	13	4	22	4	13	13	13	0	13	12	0

中間処理後の持出先・処理実績（平成 22 年 4 月から平成 23 年 3 月）（単位：t）

廃棄物種類	持出先	処分方法	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
廃プラ、ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	委託	安定型埋立	236	187	197	234	166	154	159	200	187	113	137	198
がれき類	委託	破碎	78	22	29	27	22	20	21	20	12	10	24	13
選別残さ(ダスト)	委託	管理型埋立	140	108	86	116	88	76	89	107	95	97	60	72
ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず（石膏）	委託	管理型埋立	127	145	138	114	109	106	102	75	90	63	80	101
廃プラスチック類	委託	焼成・焼却	1	0	31	26	10	9	10	19	9	9	8	17

公開の内容	公開年月日	備考
産業廃棄物処理業の優良性の判断に係る情報開示	平成 18 年 4 月 1 日	
会社履歴、職務分掌及び人員配置、財務諸表、許可情報(函館市の産業廃棄物・中間処理業の変更許可)、中間処理施設の種類の変更	平成 18 年 9 月 4 日	
処理の実績及び料金表の変更	平成 18 年 10 月 1 日	
URLの追加及び料金表の変更	平成 19 年 1 月 24 日	
職務分掌及び人員配置の更新、料金表の変更	平成 19 年 4 月 1 日	
事業場の処理工程図、最終処分までの処理行程、処理の実績の変更	平成 19 年 4 月 1 日	
役員の氏名及び就任年月日、組織図の変更	平成 19 年 4 月 25 日	
財務諸表の変更	平成 19 年 9 月 7 日	
処理の実績の変更	平成 19 年 10 月 1 日	

職務分掌及び人員配置の更新、処理の実績の変更	平成 20 年 4 月 1 日	
財務諸表の変更	平成 20 年 9 月 8 日	
処理の実績の変更	平成 20 年 10 月 1 日	
職務分掌及び人員配置の更新、処理の実績の変更	平成 21 年 4 月 1 日	
許可情報(函館市の産業廃棄物・中間処理業の許可更新)の変更	平成 21 年 4 月 21 日	
財務諸表の変更	平成 21 年 9 月 8 日	
ISO及びエコアクション21等認証取得状況の変更	平成 21 年 12 月 22 日	
財務諸表、組織図、料金表、処理の実績の変更	平成 23 年 6 月 29 日	